

波紋

No.213

平成15年
March 3月

PUBLISHER: 森松株式会社

EDITOR: 梅田文康



第19回改善発表会

開催日 2月1日(土)

優勝: ユニティー

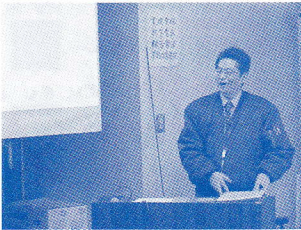
~倉庫が変われば
会社が変わる~

以前のひまわり・レモンサークルが、合体してユニティーとして発足し、前回の横山さんに次ぐ二人目の改善発表を務めさせて頂きました。



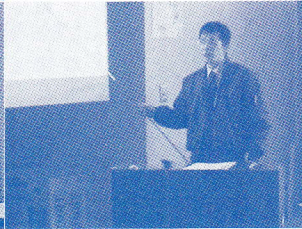
今回の改善テーマは「倉庫が変われば会社が変わる」

前回取り組んだ倉庫2階、中国製品の整理整頓・担当者在庫の整理整頓に続き、今回は、倉庫1階の通路の製品排除、及び整理整頓に取り組みました。



倉庫が、奇麗になったのも皆さんの倉庫に対する意識が変わった現われだと思えます。

これも営業さん、アシスタントさんの協力があったの事です。これからも宜しくお願いします。



同じチームの皆さん、発表練習の際には、いろいろなアドバイス有難う御座いました。

大橋 康成 (ユニティー)



自問自答して行きたいと思えます。

社長 森 直樹

naoki@morimatsu.net

森松USA 会社としてのポリシー

相変わらず寒い天气が続いております。昨年は暖冬でしたが今年はマイナス5度や10度も普通であり、次第に慣れてきてはおりますが日本での冬は寒に感じる様になるでしょう。

北米での自動車のシェアは日本メーカーが米国メーカーを上回ったそうですが、信頼できる品質とその割に安価な価格が評価された結果でしょう。また家電メーカーも日本製は確固としたブランドを築いています。ただ安さを求めるだけならいくらでも他のメーカーがありますが、それだけが売れる要因では無い事は昨今の情勢が証明しています。

日本が中国、アメリカとどう違うかということに関して、何度か述べさせて頂いていただきました。私の見方では、日本から海外に出て生活、商売する上で、日本の観点で物事を考えようと、トラブルと感ずることが増えることは間違いないでしょう。それほど以前は当然と思っていたことが公共サービス、店舗でのやり取り、商習慣など、各場面において日本と異なるということになります。解決策としては慣れるということ以外にありません。

日本メーカーの海外での躍進、また日本と海外の違い、これら二つのことを考えると、いかに相手の市場を理解するか、ということの前に自社はどうか、という哲学、ポリシーを持って商売をしているか、ということが確立してあり、会社各員に浸透している会社が強いのではないのでしょうか。そこに地元企業ではなかなか辿り着かない観点からの発想ができる基盤があるかもしれません。相手市場で売れるものを追求していくならば地元有利なのは間違いないからです。そこで森松は企業の哲学、基本となる考え方が明快な会社であり、また顧客の皆様にもそれが自然と伝わるような企業であるか、

『公務員の給料合計は24兆円』

TVで 元国会議員ハマコーさん(千葉退出)が言うには、「公務員に支払っている給料の合計は年間24,000,000,000,000円(24兆円)です。」公務員(国会議員・市会議員・警察・先生など)は国家公務員・地方公務員全部で何人居るのでしょうか?800万人?どなたか教えて下さい。国民納税者?何人?一人の公務員を養っているのでしょうか?どこに聞いたか教えてくれるのかな?

先日市役所の役人に聞いても、熱田税務署の署員に聞いても「さあー 分かりません」の答えしか返ってきません。こんな公務員の事を『痴呆公務員』と呼ぶようにしましょう!!!

公務員(役人)の定数を半分にしたら、12兆円分減税できる、10年間で120兆円浮く計算になる。役人は効率の事を考えて仕事をしよう、そして本当に社会に貢献する気持ちで仕事をしたら、景気も良くなるし、良い世の中になる。「諸悪の根源は役人にある」と後世の人に言われるかも。公務員である議員が自分たちの職場を半分にする事を考えるワケナイシネ:寂しい事です、しかし我々民間企業はリストラして生き残り賭けているのだから、役所も議員も変革してくれないと困る。国民・社員も自分自身にツケが回ってくるのだから、我々・社員(納税者)がシッカリしないと、日本国はダメになるのです。

20世紀は「労働者と資本家の戦い」でした、21世紀は「納税者と公務員の戦い」になるのです。納税者の皆さん、官僚・役人に騙されないように、はした金の補助金・助成金で口を封じ込められないようにしましょう。結構私の周りに少ないお金で一票を売った人がいます。本当に怖い話です、皆さんはこの話どう考えますか?(公務員も納税者ですよ)

私と次回お会いしたとき話題にしましょう。



森 信之

『映画「メモント」』

memento(思い出になるもの、記念品、形見「メモント」という映画を知っていますか。数年前に少し流行ったB級映画です。

この映画は10分しか記憶が出来ない男が主役の映画です。つまり10分前に自分が何をしていたか覚えていられないのであります。この映画は結末からスタートしてどんどん戻っていくという形をとっているの、かなりストーリーが分かりにくいですが、結末映画では最初にこの場面から始まる)では刑事を殺してしま。なぜこの刑事を殺すに至ったかを部分的に戻しながら解明していくという構成です。この男の記憶機能がおかしくなったのは、妻が殺害され、その現場で妻を助けようとして犯人に突き飛ばされて頭を強く打ち、脳に障害を起こしてしまったという設定です。この事件以降の彼の記憶はどんどん消されていくわけです。さてなぜ刑事を殺したか。ここに記憶と記録の布きが行われています。主役は記憶を保てない代わりにポラロイドとメモを取ることで、それを自分の記憶としていました。適格に慎重にそれは進められているはずでした。

しかしある日、刑事が発した言葉は彼の心を大きく傷つけます。彼はそれを信じたくなかったばかりに刑事のポラロイド写真に次のように記録しました。「この男の言葉を信じるな。」その記録は事実ではなく、怒りの感情から出た自分の気持ちである。

しかし10分後にはなぜそれを書いたか覚えていなかった。残されたのはこのメモだけになってしまった。それからの彼は刑事の言葉をとことく否定していきま。刑事に「この女は嘘つきだから注意しろ。」と言われた時も、納得して女性のポラロイド写真にそう書くが、その後には刑事のポラロイド写真を見てもそれを消してしま。そして最後にこの女性にだまされて、刑事を妻殺しの犯人と思ひ込んでしま。殺してしま。この男の言葉を信じるな。」を書いた一瞬の感情が刑事を殺すに至るのです。その時に自分は何を思っ、どんな感情でそう書いたか、まで記録しておけば、きっと結末はちがったのであろうが。

人の記憶は不確かなのである。記録も時によっては不確かである。その中で自分が間違いない方向へ自分自身を持っていくことは大変である。記憶と記録の因果関係を充分理解して、記録のとり方も自分なりに考えないといけないのです。そんなことを警鐘しているような映画であります。



牧野 光昌(プロジェクトA)

『仲間』

私にはいろいろな趣味のいろいろな(変な)仲間が多くいます。昨年7月、水泳仲間のあつちゃんから電話で「雅さあ、メドレーリレー組まない? 25Fr11秒後半ぐらいで泳いでくれればいいからさあ。メンバーはバックやっし・ブレもち・バッタあつし・フリー雅さあ。」え?マスターズ水泳は年齢別になって、私はリレーだと4人で16才~19才区分、今までのこの区分の日本新は53秒0.3、今回のメンバーでバック13秒中くらい、ブレ14秒後半、バッタ12秒後半、フリー11秒後半でいけば確かに53秒はされるからさ。とさうらと言ってくる。

確かにみんなオールジャンパンや団体に行ってたけど日本新は誰も出していないだろ。ちよつと待てよ。それに11秒つていたら学生時代のタイムじゃん!他のメンバーもさうだろ?? それにこのメンバー、みんな体重80kg以上、スバツ水着姿は格闘家!?でな体系。おまけに腹筋が波打つ?? ううん、だいたいようぶか??

9月、初アタックの東海マスターズ、なんとブレのもち君、あせつてしまひフライングで失格。タイム的には52秒後半:四人で話し合い再度11月の鈴鹿で行われるオールマスターズに参加すること。

しかしちよつと普通じゃあない40代、ついついむきになっちゃうんですよ。私も週に2・3回それも一〇〇〇mぐらいしか泳いでないから、朝晩ゴム引き、スクワットやったりして。他のメンバーもなんも言わないけど、目がいつちやっています。

いざとなったら、みんな気合の入り方が違います。レース当日、いろんなチームから、今日も狙うの、今日は誰がフライングする?とかいろいろ冷やかされる。ところが私のメンバーはやっぱり変?実はみんなカメラを持ってきており、日本新の表彰を撮ってもらうとか、コメントを考えてるとか?。本当に良い仲間です。

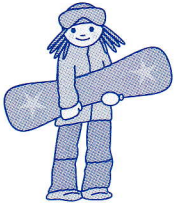
そしてレース、タイムは今までの日本新を1秒18短縮の51秒85!ブルーに響く「日本新記録達成です。」のコール。昔の忘れ物をやっ取り戻したって感じる。ほんとうに良い仲間がいて、水泳やってよかったって思える瞬間でした。

ところがところがお調子者の4人、来年は100mフリーリレーで日本新出そうぜ!って話になっちゃって:今年もこの仲間たちと 日本新狙います。



加藤 雅昭(ドリーム7)

永年会スキー旅行



2月15日・16日と永年会のスキー旅行に行ってきました。

初日は、朝から飛騨ほおのき平で終日スキー・スノーボードを楽しみました。天気

も良く、リフトに登りながら見る周囲の景色も最高でした。

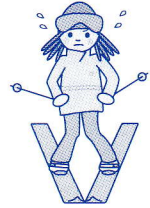
宿泊は近くのヴィラ高山というホテルに泊まりました。ホテルの外には店全体が氷で出来ているバーがあったり、食事中には歌とピアノ演奏もあり、オシャレな雰囲気のホテルでした。

二日目は、朝から雪の降る中、飛騨乗鞍ペンタピアに行きました。ここはスキー専用のゲレンデで私自身は今までボードしかやった事が無くスキーは初挑戦だったのですが、皆さんの親切な御指導のおかげで転びまくりながらも少し滑れるようになり、貴重な体験が出来ました。ありがとうございました。

スキーの後は、初日に続いて平湯の森という露天温泉に行きました。雪の降る中での露天温泉なんて滅多に味わえない事で、つつい長風呂をしてしまいました。

私は、今回が初参加だったのですが、皆さんについて滑れるように、練習してまた参加したいと思いました。

梅田 文康 (ユニティー)



『子供部屋』

10年程前に家を建て、贅沢にも書斎なる部屋を一人で占領しておりましたが、遂に子供に明渡す日がきました。

元々、子供部屋として間取りを考えていた部屋ですから明渡しは当然の事と言えるのですが、さみし〜。あんな事やこんな事(どんな事?)も出来た部屋なのに、そうだ有難うを言おう「ありがとう〜」(TVドラマ岸辺のアルパムより)などと感傷に浸っている私をよそに、兼ねてからの約束通り家具の大半と部屋を引き継ぐ事になった息子は上機嫌である。「お前なあ〜ポスターや訳の解らん物、ベタベタ壁に貼るんじゃ無いぞ、釘など以外の外だ、穴が空く」等と息子に注意事項を述べていると、もうあなたの部屋ではないと女房に一括される始末。

そして新しい移転先は寝室のタンスと壁の隙間、(畳一畳程のスペース)をもらいました。

「文句無いでしょう、本箱だってあるしパソコン用の机だってあるじゃない。」と女房。「机って言ったって、これ茶ぶ台でしょ、本箱だって前に座ったら扉、開かないし〜。」と私。(畳一畳スペースに本箱、机があるのだから相当狭い)これに対し女房の説明はこうである。「子供はまだまだ大きくなるのよ、あなたは年を取って小さくなり、縮んでいくんだからね!!」「ネ」って縮んで無くなっちゃう訳じゃないんだから。

だいたいこの部屋は寝室と言うよりも万年床が引いてある布団部屋でしょう。(起き抜けの掛け布団が波打ってるし)おっと! そうだタンスの角に紐を通しカーテン付けて〜。(飽くまでも個室に拘る私)与えられた環境に常に前向きなところが私の良いところ?。「カーテン無い?、無いから、取りあえずキャンプで使うシートで間に合わせて〜。」へ! (どう観てもホームレスの住居である…)。止めました。

それから程なく熱が出て(インフルエンザとの事)二日間の休みを取った事を報告させて頂きます。(スペースをもっと広く使う良い方法があったわ。やせれば…)妻よ、貴重な意見を有難う〜。



成瀬 勝英 (ユニティー)

2003年

3月の予定



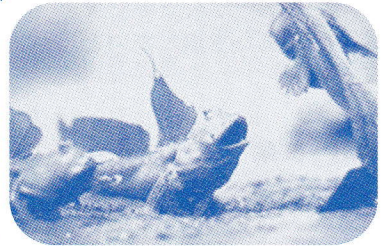
- 1日(土) 第1土曜休み
上海進出出迎会宴会7日まで
- 3日(月) 誕生会
社長米国より帰国
- 4日(火) 生地卸50周年・永年勤続表彰
- 6日(木) 坂井田さん誕生日
青年経営塾、不二パーク
- 8日(土) 第2土曜休み
- 10日(月) 社長出発
- 12日(水) 成瀬さん・松井さん誕生日
- 18日(火) 長崎ひとみさん誕生日
- 20日(木) 社長誕生日
- 21日(金) 春分の日
- 22日(土) 第4土曜休み
- 24日(月) 経営会議
7時30分～
- 25日(火) 営業会議
15時10分～
- 26日(水) 編集会議
18時00分～
- 26日(水) 生産会議
18時00分～
- 29日(土) 第5土曜休み
- 30日(日) 久保田さん誕生日

👍👍おらが國の街自慢👍👍



生まれ育ちは九州長崎県諫早市雲仙国立公園を眺め有明海に面した小さな田舎町。方言にばってんという、日常会話によく使う言葉があります。意味は何々だけでもとか、そう言うけどとか、付け言葉に使われます。今でも田舎に帰ると自然と出てしまいます。

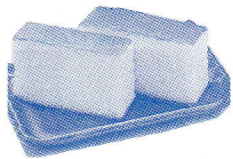
このような良き故郷を離れて36年、方言も忘れてしまっている今日この頃。郷土自慢といえば、有明のり、ムツゴロ、カステラ、長崎くんちの蛇踊り、ベッコ細工、チャンボンが有名です。有明のりはこちらでもよく見かけますが、子供の頃はおやつ代わりに良く



食べていました。有明海も諫早干

拓によって無くなり、佐賀県、熊本県のみになってしまいました。田舎に帰る度に寂しく思います。

子供の頃よく遊んだ潟溜り（干潟の上をスノーボードのような板で）は、右足で蹴って進む、魚介類を取るのに欠かせない道具でした。有明海は、潮の満ち干きが大変激しく、干潮の時は遠くまで潮が引いてしまい、潟の上の小さな潮溜りにはたくさんの魚介類が取り残されていて、よく捕まえたものです。ムツゴロ（ハゼ科）はこの潟の中に穴を明け、潮が引くと潟の上に出てきて飛び跳ねているグロテスクな顔をしています、蒲焼などにして食べれば最高に美味です。チャンボン、カステラも美味しいですよ。



長崎県は坂道が多く自転車に乗るのが大変不便な町です。行きはよいよい帰りが怖い。足腰を鍛えるのは良いですね。

こんな田舎町があって大変幸せですが、年々帰るのが少なくなっています。

横山 敏秋 (ユニティー)



編集後記

昨年暮れ、隣家に泥棒が入りました。思えば15年程前に我が家も入られたことが今更の様に思い出されます。

警察によると、この辺りは泥棒の被害が多いので気お付けてほしい、出来れば防犯センサーを付けると良いとのアドバイスを受け早速、防犯センサーを2カ所取り付けました。1セット二、九八〇円、この価格でセンサーが感知すると、ライトとチャイムが作動する優れ物。

只、余りにも優れ物すぎて、そこが欠点。

夜中にセンサーの前を動物等が通るだけで、チャイムが作動、白川夜舟の私をたたき起こすのである。

取り付け以降、睡眠不足の日々が続く、今日この頃である。



近藤 謙 (レインボー)

